



ぴよんぴよん通信 1月

vol.114 2023.1



発行者
日立市社会福祉協議会
十王子どもの広場
南部子どもの広場
問合せ先 37-1122

あけましておめでとうございます！
今年も日々健やかで笑顔あふれる一年でありますように。



新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、当面の間、子どもの広場の利用方法を下記のとおりといたします。
ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

十王 子どもの広場

利用日 月・火・水・金(祝日を除く)
利用時間 午前 10時～11時30分(90分)
午後 1時30分～3時 (90分)
利用人数 午前、午後各回ともに3組まで
利用方法 電話予約
Tel080-3398-3335

※日立市十王交流センター内

南部 子どもの広場

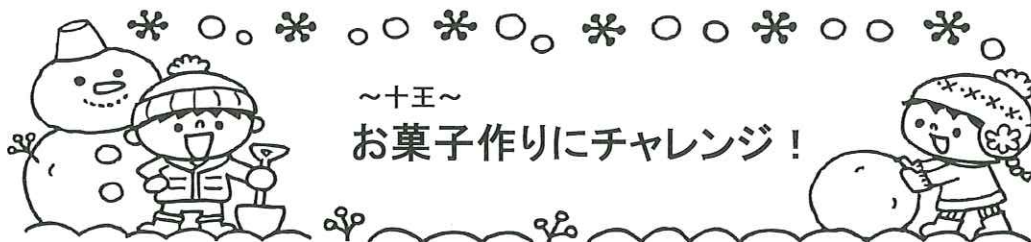
利用日 水・木・金・土(祝日を除く)
利用時間 午前 10時～11時30分(90分)
午後 2時30分～4時 (90分)
利用人数 午前、午後各回ともに3組まで
利用方法 電話予約
Tel 080-3389-3336

※日立市立南部図書館内

～ご利用にあたって～

- ・利用当日は、検温等、健康上の確認をお願いします。発熱や風邪症状のある場合は利用をご遠慮ください。
- ・咳エチケットのため、マスク着用をお願いします。

～ 2月の講座～



～十王～ お菓子作りにチャレンジ！

日時 2月27日(月)
午前10時～正午
場所 十王交流センター 調理室
講師 "nico"パティシエール 中里 美佳さん
対象 乳幼児の保護者 →先着6人
参加料 200円

受付開始
2月14日(火)午前9時30分～



※参加希望者は申し込み(37-1122)してください。
※講座の間お子さんをお預かりします(託児)

1月の講座



十王 子どもの広場

23日(月) 講座『離乳食について』(託児なし)
※受付開始 1月6日(金)午前9時30分～
＜会場:十王交流センター＞



南部 子どもの広場

26日(木) 講座『乳幼児のための救急教室』(託児あり)
※受付開始 1月10日(火)午前9時30分～
＜会場:久慈交流センター＞



～南部～ 親子で楽しもう！

日時 2月22日(水)
午前10時30分～正午
場所 久慈交流センター多目的室
講師 南部子どもの広場保育士
内容 親子で製作、リズム遊びなどで遊びます。
対象 2歳以上の未就園児とその保護者→先着8組
参加料 無料

受付開始
2月13日(月)午前9時30分～

※動きやすい服装、水分補給できるもの等用意してください。
※参加希望者は、申し込み(37-1122)してください。
※講座の間、下のお子さん(0.1才児)をお預かりします(託児)→先着5人





おすすめ えほん♪



『そら はだかんぼ!』

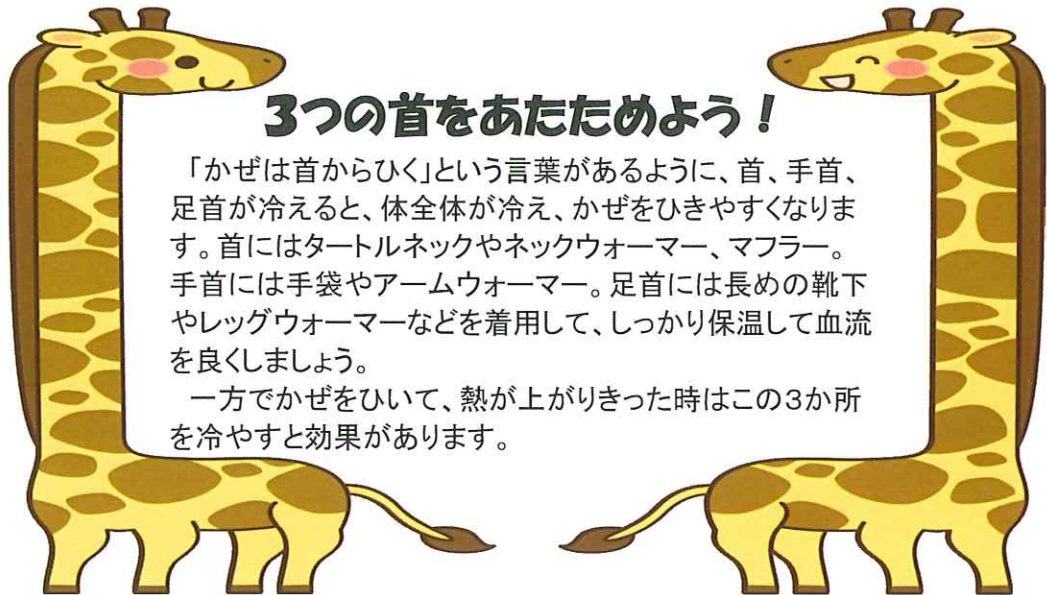
作 五味 太郎

偕成社



お風呂に入る時間です。「はだかんぼになりなさい」とお母さんが言うと、ライオンは何も着ていないのに、「すぽっと はずして」クマになりました。そのクマもすぽっと脱ぐと、洋服を着ていました。そのクマさん、洋服を順番に脱いでいくと、なんと実ははだかんぼの男の子、たろうくんでした。え？まさか？と予測のつかないストーリーにワクワク！ユーモアあふれています。

次々と洋服を脱いでいく場面も、そのたびに一言あって、例えば靴下を脱ぐ場面では「くつしたは、さきっぽ ひっぱりや すぽっと めける」など、着替えを覚え始めたお子さんにも親しみが持ちやすく、絵本の真似をすればスムーズに着替えや、お風呂タイムが楽しくなるかもしれません。



3つの首をあたためよう！

「かぜは首からひく」という言葉があるように、首、手首、足首が冷えると、体全体が冷え、かぜをひきやすくなります。首にはタートルネックやネックウォーマー、マフラー。手首には手袋やアームウォーマー。足首には長めの靴下やレッグウォーマーなどを着用して、しっかり保温して血流を良くしましょう。

一方でかぜをひいて、熱が上がりきった時はこの3か所を冷やすと効果があります。



12月の南部子どもの広場の様子



～講座『歯の健康について』～



歯の健康についてのお話の後、個別相談。お子さんの歯の様子について熱心に相談していました。

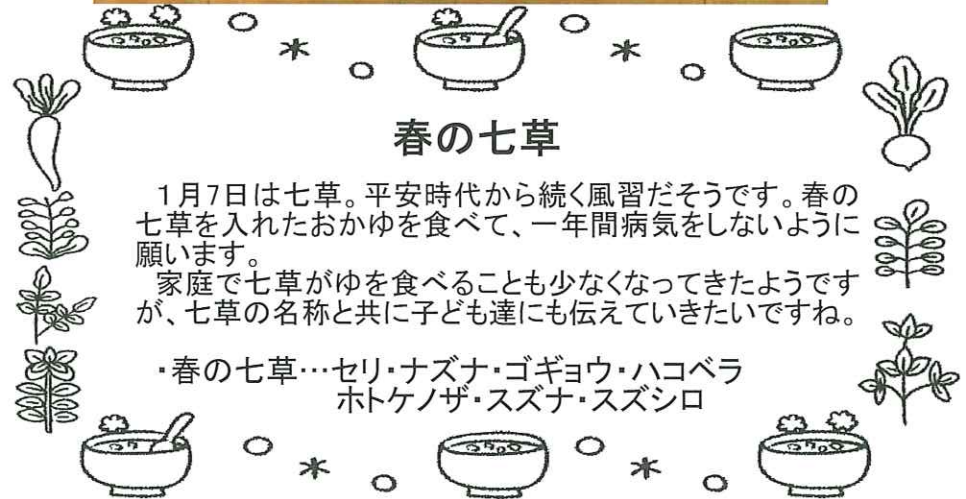
～参加したママの感想～

- ☆ 歯の健康が生活を大きく左右することがわかりました。色々学べて良かったです。ありがとうございました。
- ☆ とてもためになる話でした。ちょうど歯磨きで困っていたので良かったです。



～クリスマスの壁面～

お子さんの足型でトナカイを作りました。



春の七草

1月7日は七草。平安時代から続く風習だそうです。春の七草を入れたおかゆを食べて、一年間病気をしないように願います。

家庭で七草がゆを食べることも少なくなってきたようですが、七草の名称と共に子ども達にも伝えていきたいですね。

- ・春の七草…セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ
ホトケノザ・スズナ・スズシロ